

【町長挨拶】

みなさま、新年明けましておめでとうございます。今年も一年よろしくお願い致します。

本日は令和7年の最初の定例記者会見でございますが、令和7年3月1日には徳田村・不動村・煙山村の3村合併70周年の節目の年を迎えます。先人たちが築き上げた歴史に敬意と感謝を忘れずにこれからの町政運営に取り組んでいきたい。今年の矢巾町は町民の皆様の健康や幸せ、いわゆる「ウィルビーイング」を基軸とし、チーム矢巾として取り組んで参りたいと思います。それでは本日の発表内容に移ります。

【内容発表】（担当者が詳細説明）

1 矢巾町サステナブルアワード2024（町民環境課）

矢巾町では、町内企業のサステナブル経営を推進し、持続可能な地域経済の活性化を目指すとともに、事業活動におけるサステナブルな取り組みを可視化することで町内企業の非財務的な価値の向上を図ることを目的として、令和7年1月24日（金）午後1時30分から「矢巾町サステナブルアワード2024」を開催します。昨年7月にこの取り組みに係るキックオフイベント「矢巾町SDGsパートナーシップ推進フォーラム」を開催させていただきました。今回はその時に紹介させていただいた可視化ツールを使用し、そのスコアリング結果によって、各部門上位3社の表彰を行います。表彰後、受賞された企業から、自社の取り組みについて発表していただく予定となっております。

2 スミつけ祭り及び矢巾町冬イベント（産業観光課）

今回初めて矢巾町の冬の風物詩であるスミつけ祭りと矢巾町冬イベントを町営キャンプ場にて同時開催します。同時開催することで、集客の相乗効果を図るとともに、当該施設における冬の活用策の模索を目的としております。

スミつけ祭りは令和7年2月1日（土）午後6時から町営キャンプ場にて開催します。今回町営キャンプ場に場所を移した理由は、近年来場者数が増加しており、実相寺での開催では火が近くなり危険なため、より広くとれる町営キャンプ場にて実施します。

冬イベントについては同日午後4時から開催します。内容はキャンプ場内のイルミネーションやキッチンカーの出店、手持ち花火大会などを行います。当日十分な積雪があれば煙山ひまわりパークの畑を開放し、子どもたちが雪遊びできるようなスペースも準備したいと思います。

3 令和6年度 地元学び塾 第3弾～味噌づくり編～（産業観光課）

生産者自らが講師となり、生産者だからこそ知り得る知恵や食文化について、農業や地域に興味がある人へ向けて発信する地元学び塾第3弾を開催します。日時は令和7年2月15日（土）、場所は矢巾町公民館3階大研修室で行います。内容は、3ちゃん矢次工房のメンバーを講師に、味噌づくりについての講義を行い、その後味噌づくり体験を行います。参加費は税込み1,500円、定員は30名としております。

4 第 47 回矢巾町郷土芸能大会（文化スポーツ課）

令和 7 年 1 月 19 日(日)に第 47 回矢巾町郷土芸能大会を開催します。矢巾町に古くから伝わる郷土芸能を公開し、広く鑑賞する機会を提供するとともに、郷土芸能の伝承保存に努めている団体の活性化を図ることを目的としております。今回は町内 6 団体のほか、盛岡市から、地元の小学校で伝承活動を精力的に行っている八ツ口神楽保存会が特別出演します。より多くの方に見て頂きたいため、入場無料としております。この機会に郷土芸能を鑑賞してみるのはいかがでしょうか。

【質疑】

《矢巾町サステナブルアワード 2024 について》

●記者

エントリー企業はどれくらいか。

●担当者

現在 10 社ほどエントリーがありますが、現在も受付中のため増える可能性はあります。スコアリングの結果により、各部門上位 3 社が表彰の対象となります。

●記者

取組発表や講評も同日に行うのか。

●担当者

表彰企業には事前に情報提供を行い、当日取組発表と講評も行います。

●記者

具体的にはどのような項目でスコアリングされるのか。

●担当者

SDGs の 17 のゴールに対応したような項目になっており、例えば環境面では省エネ機器や太陽光発電を取り入れているか、また働き方の面では有給休暇の取得促進などの労働環境も評価の対象となります。

《スミつけ祭り及び矢巾町冬イベントについて》

●記者

想定している参加人数はどれくらいか。

●担当者

去年は約 400 人の来場があり、今年も 400 人から 600 人程度の来場に対応できるように準備しています。

●記者

イルミネーションは会場のどこで行うのか。

●担当者

主にキャンプ場西側の木々のある所で行います。スミつけ祭り会場からは少し離れていますが、遮るものはないため、一体感のある空間になると思います。

《その他、町長への質問》

●記者

南昌みらい高校の体育館について、年末にかけてニュースになっていたが、今後どのようなスケジュールで協議を進めて行くのか。

●町長

事業主体は県の教育委員会のため、これからのスケジュールについてはお話できない。いろいろな経緯はあったが、町として協力できるところは全面的に協力していくという姿勢は変わらない。南昌みらい高校に入学する生徒さんたちにとって一番良い方向を目指して課題解決して行きたい。

(10 時 00 分 終了)